

臨床放射線

編集委員

今井 裕
後閑 武彦
栗原 泰之
橋本 順
森 壘
中村 和正

編集協力委員

畠中 正光
小川 恭弘
松永 尚文
森 宣
村田 喜代史
淡河 恵津世
西山 佳宏

編集後記

▶ 今月の特集は医療用放射性核種の国産化についてです。核医学検査に従事されている方はご存じかと思いますが、 ^{99m}Tc の親核種である ^{99}Mo はいくつかの国に設置されている原子炉を用いて生産され、日本に輸入されます。近年 ^{99}Mo の供給が安定せず、 ^{99m}Tc を用いる検査を行うことができないという事態が時折発生します。主な原因は原子炉の老朽化に伴う不具合ですが、それ以外にも職員のストライキ、メンテナンス時の操作トラブル、火山の噴火などにより航空輸送が滞るといった様々な理由があります。

▶ 放射性核種を空路で輸送する場合には、国際的に認可された所定の経路上を輸送することが定められています。したがって火山の噴火などにより当該の経路で輸送ができなくなった場合に、代替の経路に変更してすぐに対応することができません。このような特殊な事情も相まって、輸入される放射性核種の供給はとても不安定です。

▶ そこで検討されているのが医療用放射性核種の国産化ですが、この検討は以前から行われてきました。学会、企業、内閣府などで議論された結果、ある技術を利用することで原子力発電に使用する原子炉の一部を借用して国産化が可能との結論に達し、当該の炉として福島第一原子力発電所が候補に挙がり、東京電力との相談に入ろうとしていた矢先に東日本大震災が発生し、この計画がすべて泡と消えてしまいました。このような経緯もあり、放射性核種の国産化は核医学関係者の切なる願いでもあります。ぜひとも計画がうまくいくように祈っております。

▶ 数日前にエーザイのアルツハイマー型認知症治療薬のレカネマブが日本でも承認されたとのニュースが届きました。これに伴いアミロイドPETの保険収載がほぼ確実と予想されます。これまで検査しても治療法がないという理由で何度申請しても収載が見送られてきた経緯があり、こちらも関係者の切なる願いです。ぜひとも実現してほしいものです。

橋本 順

「臨床放射線」第68巻第10号

2023年10月10日発行（毎月10日発行）

定価 2,970 円（本体 2,700 円＋税 10%）

年間購読料金

定価 44,990 円（本体 40,900 円＋税 10%）

[年間 13 冊（臨時増刊号を含む）の誌代]

年間予約購読者に限り送料無料

発行所 金原出版株式会社

発行者 福村 直樹

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-14

TEL 03 (3811) 7165 編集部直通

TEL 03 (3811) 7184 営業部直通

FAX 03 (3813) 0288

ホームページ www.kanehara-shuppan.co.jp

振替口座 00130-1-191269

印刷所 三報社印刷株式会社

広告申込先 文京メディカル TEL 03 (3817) 8036

本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権（送信可能化権を含む）、貸与権、二次的著作物への利用に関する原著者の権利は、金原出版株式会社が保有します。

JCOPY <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつと事前に、出版者著作権管理機構（電話 03-5244-5088、FAX 03-5244-5089、e-mail info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。